

挑戦

2年学年だより

第4号

2020.6.26

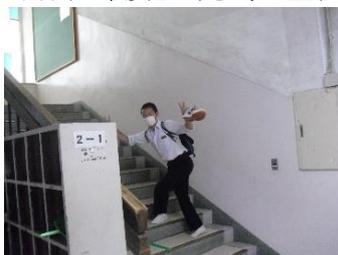
学校が再開して二週間がたちました。最近の一日の生活の様子ですが、現在は7時30分に生徒昇降口の開錠、手洗い、うがい、ソーシャルディスタンスなど、新しい生活様式を意識してあらゆる場面で進んで行動し、安全で安心できる環境づくりのために努力しています。

朝自習や朝読書を静かに行き、落ち着いた雰囲気スタートしています。給食では、自分の給食は自分で作り、前を向いて食べています。帰りの会は、一日の振り返りをきちんと行き、よりよい明日に向けて準備をしています。

最近の一日の生活のようす（6月11日） 天気 雨

7:30 昇降口開錠 元気に登校

朝自習



朝読書

給食 しっかり手洗い



間をあけて運搬

自分の給食は自分で配膳



帰りの会 日直は合格かな？

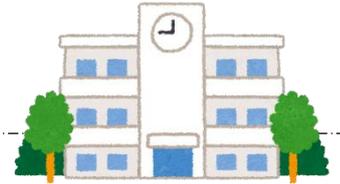
下校



これからのこと・・・

長期休業中に家庭で学習したことが、今の授業に役立つように授業内容を工夫していきます。授業を通じて学ぶ喜びを感じられることを目指して取り組んでいきます。委員会活動、部活動などは通常の活動に戻りつつあります。行事に向けて準備が始まります。自分たちの行事を盛り上げていけるといいと思います。

道徳の授業から



1組担任 松本 理奈子（まつもと りなこ）先生

6月22日 「五月の風 —ミカ・カナー—」

同じ部活の友達同士の出来事を題材に、真の友情とはどのようなものなのかを考えました。本当の友達をつくるためには、自分が相手にとって信頼できる存在になることが大切であり、自分のことだけではなく、相手のことも思いやる気持ちが大切だということに気付いた人も多かったです。授業では、スマートフォンを持っている人や、SNS やオンラインゲームを楽しむ人も多いことがわかりましたが、みなさんの使い方は適切でしょうか。相手を傷つけてしまったりしていませんか？

“I am OK, you are OK.”

自分も相手も大切にできるといいなと思います。

～振り返りより～

❖相手に嘘をつかないようにしたい。相手の気持ちを思う優しさが大切だと思った。（伊藤大和さん）

❖仲間はずれにしたり、自己中心的になったりしない。（佐野颯音さん）

❖信頼できる友達は、自分の悪いところも注意してくれる人。相手のことを考え、嫌がることはしないようにする。（小山愛佑菜さん）



2組担任 金山 泰輔（かなやま たいすけ）先生

6月8日 「自分の弱さと戦え」

自身の持つメンタルの弱さを乗り越え、車椅子テニスで世界一に輝いた国枝慎吾さんの話を題材に、自分の弱さとは何なのか、その弱さを克服するためには何が必要なのかを考えました。

人は誰でも弱さを持っています。その弱さと向き合い、乗り越えようとする姿勢を持つことが大切です。向上心を持ち、弱さに打ち勝とう！



自分の弱さ

- ◇できないと思ったらすぐ諦めてしまう。
- ◇失敗したときに周りや人のせいにしてしまう。
- ◇勉強をしようとしてもゲームをしてしまう。

克服するために大切なこと

- ☆自分のことを強く信じること。（渡邊寧々さん）
- ☆失敗したときに何が悪かったかを考え、次の行動に活かす。（土橋奏太さん）
- ☆自分の弱いところをポジティブに考え、自分にプラスしていけるようにする。（石井心菜さん）

